



平成23年4月4日

各位

会社名 株式会社石井表記
代表者名 代表取締役社長 金尾 尚明
(コード番号 6336 東証第2部)
問合せ先 取締役IR室長 江田 利幸
(TEL 084-960-1247)

中期経営計画のお知らせ

当社は、最近の経営環境の変化等を考慮し、平成22年3月19日発表の中期経営計画（平成23年1月期から平成25年1月期）を見直し、新たな中期経営計画（平成24年1月期から平成26年1月期）を下記のとおり策定いたしましたのでお知らせいたします。

平成23年3月18日に公表しました「平成23年1月期決算短信」に記載の平成24年1月期の連結、個別の業績予想および配当予想について、東北地方太平洋沖地震による影響が判明次第、速やかに情報開示することとさせていただいております。現在までの調査で、当社グループの人的被害、また、工場および営業所において営業の継続に支障をきたす重大な被害は発生しておらず、また、得意先への出荷の延期や原材料、部品の調達についても、業績に対する影響は軽微なものに留まると見込んでおり、連結、個別の業績予想および配当予想について修正はありません。今後につきましても調査を継続し、状況の変化により業績に影響があると判明した場合、速やかに開示する予定であります。

記

1. 目標達成の基本方針

当社グループは、変化し続ける経営環境の中で競争に勝ち抜くために、「表面を表現する技術集団であり続けること」、「財務体質を強化すること」、「環境に配慮した企業であること」、「人を活かす経営」を基本方針とした新たな中期経営計画を策定しました。

3年後の平成26年1月期には、連結売上高278億円、経常利益35億円、当期純利益23億円を目標とし、既存技術の深掘り・横展開による新製品の開発および装置事業とデバイス事業のシナジー効果による成長を目指し、高付加価値製品の製造・販売に注力し収益向上に努めるとともに、財務体質の強化に努めてまいります。

2. 見直しの主な要因

平成20年に起こった世界同時不況の影響により、設備投資需要は大幅に減少し、当社グループが密接に関係する電子機器工業界（プリント基板業界、液晶パネル業界、半導体業界など）の設備投資も抑制されておりましたが、アジアを中心に堅調な景気拡大が続き、特に中国、韓国の液晶パネルメーカーの設備投資が増加するなど今後も成長が期待されます。

電子機器部品製造装置事業におきましては、プリント基板製造装置分野でスマートフォン、タブレット端末の急速な普及に伴い、プリント基板製造装置の需要も増加することが見込まれるため、

装置の拡販に注力するとともに、機能を絞り込んだアジア戦略機の拡販、研磨技術の横展開による自動車部品研磨分野への参入を目指してまいります。液晶パネル製造装置については、昨年開発した新コンセプトの装置の拡販に注力するとともに、技術の横展開により新分野への参入を目指してまいります。

ディスプレイおよび電子部品事業におきましては、当社グループ間の連携を強化し、国内で開発した自動車、二輪、農業機械向けの新規開発製品を海外子会社に技術移転し、量産の生産拠点としてまいります。

太陽電池関連事業につきましては、太陽電池メーカー各社の技術開発や量産効果、設置コスト削減などにより太陽光発電設置コストが低下し、今後も需要の大幅な拡大が見込まれます。この成長分野において当社は、太陽電池パネルの基幹部品である太陽電池ウェーハと太陽電池ウェーハ製造装置の製造販売を行い、積極的に事業展開しております。太陽電池パネルメーカーのウェーハ需要増加とウェーハスライスマーカーの設備投資需要の増加に応えるべく、製造装置の改良およびウェーハ加工品質の向上、コストダウンに努めており、当社の販売も増加するものと予想しております。

以上のような経営環境を踏まえ、平成22年3月19日発表の中期経営計画を以下の通り修正いたします。

3. 連結業績予想

(単位：百万円)

| 事業年度 | 項目 | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 |
|------------------------------------|----|--------|-------|-------|-------|
| 平成24年1月期 (平成23年2月1日～平成24年1月31日) | | 22,545 | 1,026 | 1,029 | 369 |
| 平成25年1月期 (平成24年2月1日～平成25年1月31日) | | 26,066 | 2,854 | 2,871 | 1,894 |
| 平成26年1月期 (平成25年2月1日～平成26年1月31日) | | 27,843 | 3,542 | 3,562 | 2,314 |

ご参考 前回発表予想（平成22年3月19日 発表）

(単位：百万円)

| 事業年度 | 項目 | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 |
|------------------------------------|----|--------|-------|-------|-------|
| 平成24年1月期 (平成23年2月1日～平成24年1月31日) | | 25,668 | 1,606 | 1,667 | 968 |
| 平成25年1月期 (平成24年2月1日～平成25年1月31日) | | 29,057 | 3,301 | 3,363 | 1,962 |

4. 個別業績予想

(単位：百万円)

| 事業年度 | 項目 | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 |
|------------------------------------|----|--------|-------|-------|-------|
| 平成24年1月期 (平成23年2月1日～平成24年1月31日) | | 22,239 | 1,459 | 1,495 | 843 |
| 平成25年1月期 (平成24年2月1日～平成25年1月31日) | | 25,695 | 2,202 | 2,251 | 1,282 |
| 平成26年1月期 (平成25年2月1日～平成26年1月31日) | | 27,352 | 2,823 | 2,871 | 1,632 |

ご参考 前回発表予想（平成22年3月19日 発表）

（単位：百万円）

| 事業年度 | 項目 | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 |
|------------------------------------|----|--------|-------|-------|-------|
| 平成24年1月期 （平成23年2月1日～平成24年1月31日） | | 24,927 | 999 | 1,050 | 600 |
| 平成25年1月期 （平成24年2月1日～平成25年1月31日） | | 28,204 | 2,627 | 2,676 | 1,547 |

5. ご参考

主な製品の売上予想は以下のとおりであります。

主要製品売上予想

（単位：百万円）

| 事業年度 | 項目 | 太陽電池 ウェーハ | インクジェット 塗布装置 | 太陽光関連 装置 | プリント基板 製造装置 |
|----------|----|--------------|-----------------|-------------|----------------|
| 平成24年1月期 | | 9,461 | 3,917 | 1,387 | 3,191 |
| 平成25年1月期 | | 11,025 | 4,294 | 2,351 | 3,239 |
| 平成26年1月期 | | 11,025 | 4,294 | 3,340 | 3,475 |

ご参考 前回発表（平成22年3月19日）計画での売上予想

（単位：百万円）

| 事業年度 | 項目 | 太陽電池 ウェーハ | インクジェット 塗布装置 | 太陽光関連 装置 | アミューズ メント | プリント基板 製造装置 |
|----------|----|--------------|-----------------|-------------|--------------|----------------|
| 平成24年1月期 | | 12,061 | 2,828 | 2,814 | 300 | 3,605 |
| 平成25年1月期 | | 11,969 | 4,619 | 3,008 | 300 | 4,211 |

6. ビジネスリスク

上記の業績予想に関する記述は将来の予測を述べたものであり、さまざまなリスクと不確定要因を含んでおります。株式会社石井表記の連結・個別の実際の収益が、将来の予測として記述されたものと異なりうる点にご留意頂きたいと存じます。

このリスク要因には、市場環境の変化、新製品の完成・市場投入の遅延、当社の業績の予測外の変化が含まれます。

以 上